

近世後期におけるオランダ船の御用御詔物輸入について

石田 千尋

「鶴見大学紀要」第47号 第4部

人文・社会・自然科学編（平成22年3月）別刷

近世後期におけるオランダ船の御用御詔物輸入について

石田 千尋

I

近世のオランダ船積荷物の中で、詔物は、将軍をはじめとする幕府高官、長崎地役人等によって、オランダ船に注文されたものの持ち渡り品である。詔物は、前年度に発注されたものが全て翌年持ち渡られるとは限らず、持ち渡られるまで何度も注文が繰り返されることもあった。この詔物は、個人的な要求にもとづいていたとはいえ、当時の日本人の具体的な需要や好みを知ることができ、また日蘭の需給関係の一端を知ることができる具体的好例ともいえる。⁽¹⁾

従来、オランダ船の詔物輸入にふれた研究としては、主に注文書をめぐっての考察が多く、板沢武雄『日蘭文化交渉史の研究』（吉川弘文館、昭和34年）、岩生成一「海外文書館所蔵の日蘭交渉史関係資料について」（『蘭学資料研究会研究報告』第196号、昭和42年）、同『明治以前洋馬の輸入と増殖』江戸時代日蘭文化交流資料集（一）（日蘭学会、昭和55年）、大森實「江戸時代に長崎出島オランダ商館に手交された注文書について—オランダ国立総合文書館所蔵史料の紹介を中心として—」（箭内健次編『鎖国日本と国際交流』下巻、吉川弘文館、昭和63年）、永積洋子「将軍家治が注文した紅毛服飾」（『日蘭学会会誌』第19巻第2号、平成7年）、J. Mac Lean, "The Introduction of Books and Scientific Instruments into Japan, 1712-1854." *Japanese Studies in the History of Science* No.13. Tokyo.1975. Martha Chaiklin, *Cultural Commerce and Dutch Commercial Culture*. Leiden. 2003.等を挙げることができる。また、筆者も先に拙著『日蘭貿易の構造と展開』（吉川弘文館、平成21年）において19世紀前半のオランダ船の詔物輸入に焦点を絞り、事例中心にその性格と史料を検討し、日蘭両貿易史料の照合をおこないその実態を考察した。

本稿は、先の拙著でおこなった研究を継続・発展するものであり、詔物の内、特に近世後期における将軍の詔物である御用御詔物に焦点を絞って考察をおこない、日蘭貿易における御用御詔物の位置付けを試みようとするものである。

II

天保期に詔物の取引を担当した御内用方通詞橋林鐵之介の控である「御内用方諸書留」⁽²⁾（以下、「諸書留」と記す）の天保8年（1837）の記事には、

（前略）御詔物之儀者昔年と商賣方ニ付格別蒙御慈澤候二付、右為御恩謝於彼邦茂厚心配仕差越、任古例差上来申候處、御向と様と茂相應之品と御挨拶として被下置候處、其後文化之初頃かひたんと私共方迄内情申出候者、右御挨拶として品と被下置来候得共、可相成者右御品之分代銀を以被下候ハ、彼方と注文之品と相調差越申度旨願出、尚双方共弁利ニ茂相成候故、其頃御向と様江茂申上当時之振合ニ相成申候、（後略）

とあり、詔物は、オランダ側にとってみれば貿易に対しての「為御恩謝」の品々であったことがわかる。それに対して、日本側の受取人より「相應之品と」が渡されていたのを、「文化之初頃」に「御品之分代銀」での支払いをオランダ側が希望し、取引の形をとるようになったのである。

本稿では、詔物について取引の形をとるようになった文化年間末である文化14年（1817）より弘化2年（1845）までの御用御詔物を提示検討したい。この期間に限定するのは、まず日本側・オランダ側にはほぼ良好な史料が現存しているためである。また、文化14年（1817）より提示するのは、この年が新興ネーデルラント王国Het Koninkrijk der Nederlandenの誕生（1814）とバタヴィアのオランダへの復帰（1816）により、8年ぶりにオランダ船の長崎入港をみたことによる。さらに、弘化3年（1846）以降を除いたのは、日蘭両史料がこの年より御用御詔物と他の詔物とを合せて表記しているため、御用御詔物のみを抽出することが困難なためである。⁽³⁾

III

オランダ船が持ち渡った品々は、貨物を船積みして送付する際、貨物の受取人に宛てて作成された積荷明細目録であるFactuur「送り状」によって知ることができる。「送り状」は出島のカピタン部屋において商館長から年番町年寄に提出され、阿蘭陀通詞をまじえて

翻訳されるわけであるが、提出されたものは入港船が持ち渡った「送り状」ではなく、商館長が前もって日本側に知られないように元値を抜かして写し取った送り状のコピーであった。⁴⁾

文化14年(1817)～弘化2年(1845)の詔物の場合、オランダ側史料となるオランダ船が持ち渡ったFactuur「送り状」は、オランダ船の入港のなかった年(天保12年(1841))と、天保14年(1843)を除いて全て現存している。その上、オランダ船の入港のなかった年と、天保14年(1843)を除いて天保2年(1831)以降(安政2年(1855)まで)には、Opgegevene Factuur(提出送り状)すなわち、日本側に提出された「送り状」のコピーが残されている(以下、これを「提出送り状」と記す)。次に、オランダ船が持ち渡った詔物を記す日本側史料(積荷目録)としては、現時点で文政元年(1818)と文政9年(1826)を除いて日本各地に所蔵されている史料を挙げるができる。(後掲の各表の末に出典となる日蘭両史料名・所蔵地を記す。)

したがって、以下、次ページよりオランダ船が持ち渡った御用御詔物の各品目に対して日本側(阿蘭陀通詞)がどのような訳語を当てていたか。また、数量に関しては、オランダ側と日本側でどのような異同があるかに着目し、各年ごとに一覧表にして示すこととする。(表1～28)

IV

先に述べたように、「提出送り状」は入港船が持ち渡った「送り状」から商館長が前もって日本側に知られないように元値を抜かして写し取ったものである。したがって、2艘入港の年は2種類の「送り状」から作成される。(なお、後述するように、詔物の中には注文品(=詔物)の「送り状」に記されていないものも含まれていた。)

一例として、天保2年(1831)のFactuur「送り状」とOpgegevene Factuur「提出送り状」を突き合わせると表15の③④のようになる。この年はオランダ船が2艘(Drie Maria's, Jonge Jan)入津し2艘の持ち渡った①「送り状」記載の御用御詔物が②「提出送り状」に転記されていることがわかる。さらに、⑤「提出送り状」が阿蘭陀通詞によって翻訳されたものが、③「積荷目録」である。このように③④⑤を突き合わせることで、各品目の原語と訳語を確定でき、数量の異同を知ることができるわけである。しかし、③④⑤は、実際に品物を点検した荷荷め後に作成された史料ではないため、実際に持ち渡られ発注者に渡された品物と若干相違がみられることはことわっておかなければならない。

③④を照合して気付く点は、まず、⑤に記される品は全て注文品(=詔物)の「送り状」から作成されるのではなく、表中*1で示したように本方荷物(本方貿易)の「送り状」の品物も加えられていることである。これは、文政13年(1830)の「積荷目録」中に「一、弁柄皿沙 百端 此高本方と指出ス」と記されていることなどから日本側でも了解されていたことがわかる。また、中には、表中*2で示したように、「送り状」に記されていない品まで「提出送り状」に加えられている。これは、末尾に'Japan, 31. October 1831'と記し商館長と簿記役の署名をもつ'Eischgoederen, 1831'⁵⁾の中に'Bataviasche Almanak (buiten factuur)'⁶⁾(バタヴィア暦(「送り状」以外))と記されているものである。したがって、御用御詔物になる品物は全て注文品(=詔物)の「送り状」より作成されるのではなく、本方荷物(本方貿易)の「送り状」や中には「送り状」に記されていないものまで加えられていることがわかる。

V

上に記したような本方荷物(本方貿易)として持ち渡られた品物が、御用御詔物として使用されることに関しては、「諸書留」の天保10年(1839)8月15日の記事にもみえている。

一、是迄 御用御詔物之品御代官と御詔ニ相成来候得共、右之内ニ者本方ニ持渡候品も有之候付、御代官と御詔品立書付御詔ニ相成候共、本方内江有之品者別段持渡ニ不及旨、一昨年会所と談合有之候故其心得ニ而取計来候處、(後略)

とあるように、本方での取引内にある品は、長崎代官より注文がされていても御用御詔物として特別に持ち渡りを要求しないようになっており、上記のように本方荷物(本方貿易)から取り入れられていたわけである。これは、基本的に、本方貿易を圧迫させないために詔物の中には「本方商賣ニ差支候品者決而持渡不申候儀ニ御座候」⁶⁾ということから処理されていたものと考えられる。この点については、一例として文政8年(1825)の詔物の輸入を挙げるができる。この年は、本方貿易の荷物として反物類が多く持ち渡られているが、詔物には、前年の注文帳に多くの反物類が記されているにもかかわらず、詔物として持ち渡られてきた中には本方貿易に持ち渡られた反物類はほとんどなかったのである。⁷⁾

しかし、先に引用した「諸書留」の天保10年(1839)8月15日の記事にはつづけて次のように記されている。

(御内用方通詞) (長崎会所請拂役・元方年番)
当八月十日石橋助十郎外用向ニ而參候節、村上宗十郎と被申聞候者、昨年御用御詔之品御代官所并

表1 文化14年(1817)オランダ船2艘(Vrouwe Agatha, Canton)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Zijne Keizerlijke Majesteit		御用御詔之品	
(C) Beschrijving van de Astronomie of Sterreloop kunde door La Lande	8 deelen	天 學 書	8 冊
(C) Bataviasche Almanacken in rood fluweel gebonden	2	咬 嚼 吧 曆	1 冊
(V) schaapen	10	綿 羊	8 疋
(C) schaapen	10		
(V) augoel hout	4 potten	沈 香 樹	7 箱
(C) agulhout	3 potten		
(V) paarde staart	3 potten	麻 黄 樹	5 箱
(C) paarde staart	2 potten		
(V) Indiaasche spica	3 potten	甘 松 香 樹	5 箱
(C) Indiaasche spica	2 potten		
(V) muscus kat	1	-	-
(C) muscus kat	1	-	-
(V) glattig met witte koppen	5	-	-
(C) Amboinasche houten kastje waar in en prachtige goude snuifdoos met speelwerk *1	1	-	-

註・Factuur は、Factuur Cognossement 1817. [Japan Portefeuille N° 15.1817] MS.N.A.Japans Archief, nr.1438 (K.A.11790). (Todai-Shiryō Microfilm : 6998-1-72-9)。
 ・積荷目録は、「阿蘭陀船積荷物書付」(九州大学九州文化史研究所蔵三奈木黒田家文書)。
 ・(V)は Vrouwe Agatha 号の積荷、(C)は Canton 号の積荷を示す。
 ・Voor Zijne Keizerlijke Majesteit として持ち渡られた Amboinasche houten kastje waar in en prachtige goude snuifdoos met speelwerk *1は、「西御丸 献上」の「ヲルゴル」に相当する品物と考えられる。

表2 文政元年(1818)オランダ船2艘(Vrouw Maria, Hoop)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Zijn Keizerlijke Majesteit		-	
(H) Almanaks	2	-	-
(H) medicijnen met Chinese letters	4 cattijes	-	-
(H) Russich en Hoogduits Spraak kunst	1	-	-
(H) Russich en Hoogduits Woordenboek	1	-	-
(H) Almanacks	2	-	-
(H) rammen	3	-	-
(H) oijen	3	-	-

註・Factuur は、Factuur 1818. [Japan Portefeuille N° 16.1818] MS.N.A.Japans Archief, nr.1439 (K.A.11791). (Todai-Shiryō Microfilm : 6998-1-73-7)。
 ・積荷目録は未詳。
 ・(H)は Hoop 号の積荷を示す。

表3 文政2年(1819)オランダ船2艘(Louise Mathilde, Nieuwe Zeelust)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z: M: den Keijzer		御用御詔物	
(L) Almanak in rood fluweel ingebonden	1	咬 啾 吧 曆	1 冊
(N) Almanak in rood fluweel ingebonden	1		
-	-	綿	12 疋
-	-	椰 子 実	かず 10
(N) tjoetjeeng	1 katje	唐 菓 種	2 櫃
(N) pole	1 katje		
(N) kintjiew	1 katje		
-	-	鮫	-
-	-	更 紗 并 毛 織 類	-
-	-	海 黄 類	-
-	-	奥 嶋 類	-

註・Factuur は、Factuur Cognosement 1819. [Japan Portefeuille N° 17.1819] MS.N.A.Japans Archief, nr.1440 (K.A.11792). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-72-14)。
 ・積荷目録は、「卯紅毛壺番船式番船積荷物并脇荷扣」(「紅毛船年々荷物書並ニ風説書等品々」金沢市立玉川図書館所蔵加越能文庫) (拙稿「風説書と積荷目録—史料紹介『紅毛船年々荷物書並ニ風説書等品々』—」『鶴見大学紀要』第30号第4部、平成5年、59頁)。
 ・(L)は Louise Mathilde 号の積荷、(N)は Nieuwe Zeelust 号の積荷を示す。

表4 文政3年(1820)オランダ船2艘(Nieuw Zeelust, Fortitudo)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z: K: Majesteit		御用	
(N) Almanak in rood fluweel	1	咬 啾 吧 曆	1 冊
(F) Staats Almanak in rood fluweel	1		
(N) armoziyen in soorten	34 stuks	海 黄	68 反
(F) armozijn in soorten	34 stuks		
(F) eerste soort campher Baros	2 lb.	龍 腦	大中下3斤2合
(F) tweede soort campher Baros	1 lb.		
(F) derde soort campher Baros	1 lb.		
(F) Chineze medicijnen	3 soorten	漢 名 付 菓 種	3 種
(F) saffraan * ¹	-	サ フ ラ ン	1 斤 6 合

註・Factuur は、Factuur 1820. [Japan Portefeuille N° 18. 1820] MS.N.A.Japans Archief, nr.1441 (K.A.11793). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-74-4)。
 ・積荷目録は、「三番紅毛風説書写」(愛日教育会所蔵)。
 ・(N)は Nieuw Zeelust 号の積荷、(F)は Fortitudo 号の積荷を示す。
 ・saffraan *¹は、詔物全体として51 bossen ofte 50 lb.持ち渡られており、その中から御用御詔物として「1斤6合」使用されたものと考えられる。

表5 文政4年(1821)オランダ船2艘(Fortitudo, Java)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Zijn Majesteit den Keizer		御用	
-	-	咬 啾 吧 曆	1 冊
(F) saffraan	3 lb.	サ フ ラ ン	1 ホント
(F) eenhoorns	5	ウ ニ カ ウ ル	5 本

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
-	-	黒 羅 背 板	-
-	-	紅 へ る と わ ん	-
-	-	海 黄	-
(F) kristale pendule met speelwerk	1	-	-
(F) glaze stolp	1	-	-
(F) gebloemde grijnen	4 stuks	-	-

註・Factuur は、Factuur 1821. [Japan Portefeuille N° 19.1821] MS.N.A.Japans Archief, nr.1442 (K.A.11794). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-74-16)。
 ・積荷目録は、「[文政四年 阿蘭陀船積荷リスト]」(「紅毛船年々荷物書並ニ風説書等品々」金沢市立玉川図書館所蔵加越能文庫) (拙稿「風説書と積荷目録—史料紹介『紅毛船年々荷物書並ニ風説書等品々』—」『鶴見大学紀要』第30号第4部、平成5年、95頁)。
 ・(F)は Fortitudo 号の積荷を示す。

表6 文政5年(1822)オランダ船2艘(Jorina, Jonge Anthonij)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z: M: den Keizer		御用御詔	
(J) Almanak met rood fluweel	1	咬 啣 吧 曆	1 冊
(A) Almanak met rood fleuweel	1		
(A) differente plantjes	1 kist met 40 st.	薬 種 苗	38 本
(A) saffraan	2½ lb.	サ フ ラ ン	5 合
-	-	龍 腦	10 斤
(A) Europeesche hamans	67	上 金 巾	67 反

註・Factuur は、Factuur 1822. [Japan Portefeuille N° 20. 1822] MS.N.A.Japans Archief, nr.1443 (K.A.11795). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-75-11)。
 ・積荷目録は、「三番紅毛風説書」(愛日教育会所蔵)。
 ・(J)は Jorina 号の積荷、(A)は Jonge Anthonij 号の積荷を示す。

表7 文政6年(1823)オランダ船2艘(Drie Gezusters, Onderneming)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z. M. den Keizer		御用	
(D) Almanak met rood fluweel	1	咬 啣 吧 曆	16 冊
(O) Almanak met rood fluweel	1		
(D) Chinese Medicijnen	73 lb.	漢 字 付 薬 種	3 種
(D) zwart gestreept fluweel	14½ ellen	鳴 天 鷲 絨	14 エル半
(D) tavachelassen	20	奥 嶋	10 反
(D) saffraan	3 lb.	サ フ ラ ン	1 ホント
(D) kristallen kandelaars	1	-	-

註・Factuur は、Factuur 1823. [Japan Portefeuille N° 21. 1823] MS.N.A.Japans Archief, nr.1444 (K.A.11796). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-76-10)。
 ・積荷目録は、「四番紅毛風説書」(愛日教育会所蔵)。
 ・(D)は Drie Gezusters 号の積荷、(O)は Onderneming 号の積荷を示す。

表8 文政7年(1824)オランダ船2艘(Arinus Marinus, Ida Alijda)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Zijn Majesteit den Keijzer		御用之品	
(A) witte hamans	20 stuks	金 巾	20 反
(I) Chinesee medicijnen	58 lb.	漢 字 薬 種	58 ホント
(A) geblokte tavachelassen	3 stuks	奥 嶋	11 反
(A) geblokte tavachelassen	8 stuks		
(A) kamfer Baroes 1 ^o zoort	7 $\frac{3}{4}$ lb.	竜 脳	16 ホント半
(A) kamfer Baroes 2 ^o zoort	6 lb.		
(A) kamfer Baroes 3 ^o zoort	2 $\frac{3}{4}$ lb.		
(A) saffraan	5 lb.	サ フ ラ ン	5 ホント
-	-	臺附金筒 但小道具とも	2 揃
(I) kristallen kandelaars	23	切 子 蠟 燭 立	23
(A) Almanak	1	-	-
(I) Almanak	1	-	-

註・Factuur は、Factuur 1824. [Japan Portefeuille N^o. 22. 1824] MS.N.A.Japans Archief, nr.1445 (K.A.11797). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-77-12)。

- ・積荷目録は、「四番紅毛風説書」(愛日教育会所蔵)。
- ・(A)は Arinus Marinus 号の積荷、(I)は Ida Alijda 号の積荷を示す。

表9 文政8年(1825)オランダ船2艘(Vasco da Gama, Johanna Elisabeth)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z. M. den Keizer		御用御詔	
(V) Almanak in rood fluweel	1	咬 嚙 吧 曆	1 冊
(J) Almanak in rood fluweel	1		
(V) Dictionaires Hoogduitsch en Holl ^e	2	辞 書	3 部
(V) Dictionaires Fransch en Portugeesch	1		
(V) goud stof	30 ellen	金 入 本 国 織	30 エル
(V) zilver stof	30 ellen	銀 入 本 国 織	30 エル
(V) pauwen	2	孔 雀	6 羽
(J) pauwen	4		
(V) saffraan	2 $\frac{1}{2}$ lb.	サ フ ラ ン	2 斤
-	-	龍 脳	50 斤

註・Factuur は、Factuur 1825. [Japan Portefeuille N^o. 23. 1825] MS.N.A.Japans Archief, nr.1446 (K.A.11798). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-78-3)。

- ・積荷目録は、「文政八年 西年阿蘭陀船向 様御詔并本方脇荷差出し帳」(長崎歴史文化博物館所蔵)。
- ・(V)は Vasco da Gama 号の積荷、(J)は Johanna Elisabeth 号の積荷を示す。

表10 文政9年(1826)オランダ船2艘(Alexander, Onderneming)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Zijn Majesteit den Keizer		-	
(O) wit katoen	20 stuks	-	-
(O) saffraan	3 lb.	-	-
(O) mumia	1 doos	-	-
(O) goud stof	20 $\frac{3}{4}$ ellen	-	-

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
(O) zilver stof	20 ellen	-	-
(O) armozijnen	50 pees	-	-
(O) goude spelende snuif doos	1	-	-
(O) pendule met stolp	1	-	-
almanach * ¹	1 * ¹	-	-

註・Factuur は、Factuur 1826. [Japan Portefeuille N°24.1826] MS.N.A.Japans Archief, nr.1447 (K.A.11799). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-78-20)。
 ・積荷目録は未詳。
 ・(O)は Onderneming 号の積荷を示す。
 ・almanach *¹は、Proces verbaal over de ontpakking en aflevering der geschenk goederen. [Japan Portefeuille N°24.1826] MS.N.A.Japans Archief, nr.1447 (K.A.11799). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-78-17) で補った。

表11 文政10年(1827)オランダ船2艘 (Handel Maatschappij, Rotterdam) 御用御詠物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
-	-	御用御詠	
-	-	咬 溜 吧 曆	1 冊
-	-	海 黄 類	50 反
-	-	奥 嶋 類	100 端
-	-	鮫	300 本

註・Factuur 1827. [Japan Portefeuille N° 25. 1827] MS.N.A.Japans Archief, nr.1448 (K.A.11800). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-79-19) に御用御詠物は記されていない。
 ・積荷目録は、「[亥年 蘭船乗船員人数・風説書・積荷目録]」(古河歴史博物館所蔵鷹見家資料)。

表12 文政11年(1828)オランダ船1艘 (Cornelis Houtman) 御用御詠物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z: M: den Keizer		御用御詠	
Chineesche medicijnen	-	漢 字 菓 種	1 箱
Nautical Almanak	1	航 海 家 之 曆	1 冊
-	-	咬 溜 吧 曆	1 冊
wit katoen	250 stukken	白 金 巾	250 反
<armozijnen>	<100 stukken>	海 黄 類	100 反
-	-	新 織 奥 縞	100 反
-	-	上 奥 縞	100 反

註・Factuur は、Factuur 1828. [Japan Portefeuille N°26.1828] MS.N.A.Japans Archief, nr.1449 (K.A.11801). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-80-8)。
 ・積荷目録は、「崎陽齋来目録」九 (早稲田大学図書館所蔵)。
 ・< >内は、Pakhuis of Goederen Boek.Japan A° 1828. [Japan Portefeuille N°26.1828] MS.N.A. Japans Archief, nr.1449 (K.A.11801). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-80-10)。

表13 文政12年(1829)オランダ船2艘 (Java, Helena) 御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z. M. den Keizer		御用御詔	
(J) katoen wit	50 heele stukken	尺 長 白 金 巾	50 反
(J) katoen wit	100½ heele stukken	白 金 巾	100 反
(J) Nautical Almanak	1	航 海 家 之 曆	1 冊
-	-	銘 鑑	1 冊
-	-	咬 嚼 吧 曆	1 冊
(J) saffraan	5 lb.	サ フ ラ ン	5 ホント
(J) garoe hout	4 stukjes	伽 羅	4 切
<armozijnen>	<100 p. ^s >	海 黄	100 反
<taffachelassen>	<200 p. ^s >	奥 嶋	200 反

註・Factuur は、Factuur 1829. [Japan Portefeuille N°27.1829a-b] MS.N.A.Japans Archief, nr.1450 (K.A.11803). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-81-4)。
 ・積荷目録は、「崎陽齋来目録」十 (早稲田大学図書館所蔵)。
 ・(J)は Java 号の積荷、(H)は Helena 号の積荷を示す。
 ・< >内は、Pakhuisboek. Japan. 1829. [Japan Portefeuille N°27.1829a-b] MS.N.A.Japans Archief, nr.1450 (K.A.11803) (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-81-10)。

表14 文政13年(1830)オランダ船2艘 (Nederlands Koningen, Anna Catharina) 御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor den Keiser en Kroon Prins		御用御詔	
(N) kambriek diemet	120 stukken	白 上 金 巾	120 端
(N) Nautical Almanak	1	航 海 家 曆	1 冊
(N) Sterrekundige Almanak	1	星 学 家 曆	1 冊
-	-	咬 嚼 吧 曆	1 冊
(N) saffraan	2 lb.	サ フ ラ ン	2 ホント
(N) Hoog Deutsche en Hollandsche Woorden boeken	2	辞 書	2 冊
(A) supra fijne taffachelassen	100	奥 島	260 端
<tafachelassen extra fijn 1 ^o soort>	<120 stuks>		内所 60 反本方 ^レ 指出ス
<tafachelassen verbeterde 1 ^o soort>	<40 stuks>		
<armozijnen>	<100 stuks>	海 黄	100 端
<Europesche Patna sitsen>	<100 stuks>	弁 柄 皿 沙	100 端 此高本方 ^レ 指出ス

註・Factuur は、Factuur 1830. [Japan Portefeuille N°28.1830] MS.N.A.Japans Archief, nr.1451 (K.A.11804). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-82-15)。
 ・積荷目録は、「崎陽齋来目録」一 (早稲田大学図書館所蔵)。
 ・(N)は Nederlands Koningen 号の積荷、(A)は Anna Catharina 号の積荷を示す。
 ・< >内は、Pakhuisboek. Japan. 1830. [Japan Portefeuille N°28.1830] MS.N.A.Japans Archief, nr.1451 (K.A.11804). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-82-18)。
 ・文政 13 年 12 月 10 日に天保と改元。

表15 天保2年(1831)オランダ船2艘(Drie Maria's, Jonge Jan)御用御詔物

㊠ Factuur		㊡ Opgegevene Factuur		㊢ 積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor den Keizer		Voor Z. M. den Keizer		御用御詔	
(J) gestreepte hamans	100 stukken	gestreepte hamans	100 stuks	嶋 金 巾	100 反
(J) kambriks	140 stukken	cambrics	140 stuks	カンブレイキス	140 反
(D) madapolanns	150 stuks	madapollams	150 stuks	上 金 巾	150 反
(J) saffraan	2 lb.	saffraan	2 pond	サ フ ラ ン	2 本ト
(J) Nautical Almanak	1	Zeemans Almanach	1	航 海 家 曆	1 冊
(J) kalambak	1½ lb.	kalambak	1½ pond	伽 羅	2 本ト
(J) kamfer Baros 1° soort	17 lb. en 30 lood	kampfer Baros 1° soort	17 罫 pond	一 番 龍 腦	18 本ト
(J) kamfer Baros 2° soort	26 lb. en 20 lood	kampfer Baros 2° soort	26 罫 pond	二 番 龍 腦	27 本ト
(J) kamfer Baros 3° soort	32 lb.	kampfer Baros 3° soort	32 pond	三 番 龍 腦	32 本ト
(J) armozijnen *1	100 *1	armozijnen	100	海 黄 嶋	100 反
(J) taffachelassen *1	260 *1	taffachelassen verbeterd	80 stuks	新 織 奥 嶋	80 反
(J) taffachelassen *1		taffachelassen extra fijn	80 stuks	上 奥 嶋	80 反
(J) taffachelassen *1		taffachelassen ordinair	100 stuks	黒 手 奥 嶋	100 反
_*2	_*2	Bataviasche Almanakken	1	咬 囉 吧 曆	1 冊

註・㊠ Factuur および㊡ Opgegevene Factuur は、[Japan Portefeuille N° 29 1831]MS.N.A.Japans Archief, nr.1452 (K.A.11805). (Todai-Shiryō Microfilm : 6998-1-83-1)。
 ・㊢積荷目録は、「崎陽齋来目録」一 (早稲田大学図書館所蔵)。
 ・(D)は Drie Maria's 号の積荷、(J)は Jonge Jan 号の積荷を示す。
 ・*1 は、Factuur van Handel Goederen (本方荷物の送り状) に記されている品。
 ・*2 は、'buiten factuur'すなわち、送り状に記されていない品。

表16 天保3年(1832)オランダ船2艘(Japan, Helena Christina)御用御詔物

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z. M. den Keizer		御用御詔	
armozijnen	100 stuks	海 黄 嶋	100 反
taffachelassen	260 stuks	奥 嶋	200 反
ordinair	100		
verbeterd	80		
extra fijn	80		
saffraan	5 katt ^s	サ フ ラ ン	5 斤
Bataviasche Almanak	1	咬 囉 吧 曆	1 冊
fijne witte hamans	98 stukken	上 白 金 巾	98 反

註・Opgegevene Factuur は、'1832. Opgegevene Facturen en Monsterrollen.' [Japan Portefeuille N° 30. 1832]MS.N.A. Japans Archief, nr.1453 (K.A.11806). (Todai-Shiryō Microfilm : 6998-1-83-13). 内の'Factuur van Eischgoederen...'.
 ・積荷目録は、「崎陽齋来目録」二 (早稲田大学図書館所蔵)。

表17 天保4年(1833)オランダ船1艘(Prinses Marianne)御用御詔物

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z. M. den Keizer		御用	
armozijnen	100 p ^s	海 黄 嶋	100 端

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
taffachelassen	260 p ^s	奥 嶋	260 端
saffraan	3 lb.	サ フ ラ ン	2 斤 4 合
gekeperd katoen	20 p ^s	綾 木 綿	20 端
Nautical of Zeemansalmanak voor 1833	1	航 海 家 曆	1 冊
Woordenboek Chineesch en Fransch, met suppl ^t	1	辞 書	6 部
Woordenboek Italiaansch en Fransch, 2/d.	1		
Woordenboek Portugeesch en Fransch, 2/d.	1		
Woordenboek Spaansch en Fransch, 2/d.	1		
Woordenboek Hoogduitsch en Hollandsch, 2/d.	1		
Woordenboek Russisch en Duitsch	1		
Bataviasche Almanak	1	咬 嚙 吧 曆	1 冊
gestreepte hamans	100 p ^s	島 金 巾	100 端

註・Opgegevene Factuur は、'Opgegevene Facturen en Monsterrrol. 1833.' [Japan Portefeuille N° 31. 1833] MS.N.A. Japans Archief, nr.1454 (K.A.11807). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-84-10). 内の 'Factuur van Eischgoederen...'.
・積荷目録は、「崎陽齋来目録」三 (早稲田大学図書館所蔵)。

表18 天保5年(1834)オランダ船1艘(Dortenaar)御用御詔物

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z. M. den Keizer parel duikers klok met toebehooren	1	御用御詔 ドイクルスコロク	1 揃 但、小道具添
lamp microskoop met toebehooren, benevens beschrijving en afbeelding	1	夜 虫 目 鏡	1 揃 但、小道具并書物添
saffraan	3 lb.	サ フ ラ ン	3 ホント
Nautical Almanak	1	航 海 家 之 曆	2 冊
Zeemans Almanak	1		
Bataviasche Almanak	1	咬 嚙 吧 曆	1 冊
gestreepte hamans	100 stuks	嶋 金 巾	100 端
laken schaaurood	5 stuks	猩 々 緋	5 端
sitsen in soorten	220 stuks	皿 紗 類	220 端
taffachelassen	90 stuks	奥 嶋	90 端

註・Opgegevene Factuur は、'Opgegevene Facturen en Monsterrrol. 1834.' [Japan Portefeuille N° 32. 1834] MS.N.A. Japans Archief, nr.1455 (K.A.11808). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-84-25). 内の 'Factuur van Eischgoederen...'.
・積荷目録は、「崎陽齋来目録」四 (早稲田大学図書館所蔵)。

表19 天保6年(1835)オランダ船1艘(India)御用御詔物

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Zijne Majesteit taffachelassen	140 stuks	御用御詔 奥 嶋	140 反
gestreepte hamans	100 stuks	縞 金 巾	100 反
Zeemans Almanak 1834	1	航 海 家 曆	2 冊

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Nautical Almanak 1835	1	咬 嚙 吧 曆 サ フ ラ ン	1 冊 3 斤
Bataviasche Almanak	1		
saffraan	3 kattjes		

註・Opgegevene Factuur は、'Opgegevene Facturen, Nieuwstijdingen en Monsterrol 1835.' [Japan Portefeuille N° 33.1835] MS.N.A. Japans Archief, nr.1456 (K.A.11809). (Tōdai-Shiryō Microfilm: 6998-1-85-5) 内の 'Factuur van Eischgoederen...'。
 ・積荷目録は、「崎陽齋来目録」四（早稲田大学図書館所蔵）。

表20 天保7年(1836)オランダ船1艘(Marij en Hillegonda)御用御詠物

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Zijne Majesteit		御用御詠	
Nautical Almanak	1	航 海 家 曆	2 冊
Zeemans Almanak	1		
Bataviasche Almanak	1	咬 嚙 吧 曆	1 冊
saffraan	3 bossen	サ フ ラ ン	3 罐
laken schaaibrood	3 stukken	猩 々 緋	3 反
taffachelassen	140 stukken	奥 縞	140 反

註・Opgegevene Factuur は、'Opgegevene Facturen, Nieuwstijdingen en Monsterrol 1836.' [Japan Portefeuille N° 34.1836] MS.N.A. Japans Archief, nr.1457. (K.A.11810). (Tōdai-Shiryō Microfilm: 6998-1-86-3) 内の 'Factuur van Eischgoederen...'。
 ・積荷目録は、「崎陽齋来目録」五（早稲田大学図書館所蔵）。

表21 天保8年(1837)オランダ船1艘(Twee Cornelissen)御用御詠物

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z: M: den Keizer		御用	
Ned: Sterrekundige Almanak van 1837	1	航 海 家 曆	2 冊
Nauticaal Almanak van 1838	1		
Bataviasche Almanak	1	咬 嚙 吧 曆	1 冊
saffraan	1½ N.lb.	サ フ ラ ン	1 ポント半
gekeperd katoen	30 stuks	綾 木 綿	30 反
gestreepte hamans	200 stuks	縞 木 綿	200 反

註・Opgegevene Factuur は、'Opgegeven Nieuws, Facturen en Monsterrol 1837.' [Japan Portefeuille N° 35.1837] MS.N.A. Japans Archief, nr.1458 (K.A.11811). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-86-15) 内の 'Factuur van Eischgoederen...'。
 ・積荷目録は、「崎陽齋来目録」六（早稲田大学図書館所蔵）。

表22 天保9年(1838)オランダ船1艘(Schoon Verbond)御用御詠物

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor den Keizer		御用御詠	

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Bataviasche Almanak	1 p. ^s	曆	2 冊
roode hamans	100 p. ^s	赤 金 巾	100 反
taffachelassen	100 p. ^s	奥 縞	100 反

註・Opgegevene Factuur は、'Opgegeven Nieuws, Facturen en Monsterrol, 1838.' [Japan Portefeuille N° 36.1838] MS.N.A. Japans Archief, nr.1459 (K.A.11812). (Todai-Shiryō Microfilm : 6998-1-87-7). 内の'Factuur van Eischgoedere, 1838'。
 ・積荷目録は、「崎陽齋来目録」七（早稲田大学図書館所蔵）。

表23 天保10年(1839)オランダ船1艘(Eendragt)御用御詔物

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z. M. den Keizer		御用	
gestreepte hamans	100 p. ^s	縞 金 巾	100 反
Zemans Almanak	1 p. ^s	航 海 家 曆	1 冊
Bataviaasche Almanak	1 p. ^s	咬 嚼 吧 曆	1 冊

註・Opgegevene Factuur は、'Opgegeven Nieuws, Facturen en Monsterrol, 1839.' [Japan Portefeuille N° 37.1839] MS.N.A. Japans Archief, nr.1460 (K.A.11813). (Todai-Shiryō Microfilm : 6998-1-88-7). 内の'Factuur van Eischgoederen, 1839'。
 ・積荷目録は、「崎陽齋来目録」八（早稲田大学図書館所蔵）。

表24 天保11年(1840)オランダ船1艘(Cornelia Henriette)御用御詔物

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z. M. den Keizer		御用御詔	
laken	3 stukken	猩 々 緋	3 反
armozijnen	200 stukken	海 黄	200 反
Bataviasche Almanach	1	咬 嚼 吧 曆	1 冊
Zeemans Almanach	1	航 海 家 曆	1 冊
taffachelassen	600 stukken	奥 嶋	600 反
Patna sitsen f. Lo	395 stukken	ろ 皿 紗	395 反
madapollams	150 stukken	上 白 金 巾	150 反

註・Opgegevene Factuur は、'Opgegeven Nieuws, Facturen en Monsterrol, 1840.' [Japan Portefeuille N° 38.1840] MS.N.A. Japans Archief, nr.1461 (K.A.11814). (Todai-Shiryō Microfilm : 6998-1-88-14). 内の'Factuur van Eischgoederen 1840'。
 ・積荷目録は、「崎陽齋来目録」九（早稲田大学図書館所蔵）。

表25 天保13年(1842)オランダ船2艘(Johannes Marinus, Amboina)御用御詔物

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z: M: den Keizer		御用御詔	
schairood laken	5 stukken	猩 々 緋	5 反

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
armozijnen	200 stukken	海 黄	200 反
taffachelassen	500 stukken	奥 縞	500 反
madapollams	192 stukken	白 金 巾	192 反
Zeemans Almanak 1842	1	航 海 家 曆	1 冊
Zeemans Almanak 1843	1		
Bataviasche Almanak	1	咬 嚙 吧 曆	1 冊

註・Opgegevene Factuur は、'Opgegeven Nieuws, Facturen en Monsterrol. 1842.' [Japan Portefeuille N° 40.1842] MS.N.A. Japans Archief, nr.1463 (K.A.11816). (Todai-Shiryō Microfilm : 6998-1-89-14). 内の'Factuur van goederen... van de eischen...'.
 ・積荷目録は、「崎陽齋来目録」十一（早稲田大学図書館所蔵）。
 ・天保13年(1842)のオランダ船来航は2艘であるが、詔物はJohannes Marinus号によって持ち渡された。

表26 天保14年(1843)オランダ船1艘(Anna en Elisa)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
-	-	御用御詔 鍔モルテイル筒	1 挺 但、小道具添
-	-	同ホウ井ツツル筒	1 挺 同断
-	-	鉄カラナーテ筒	1 挺 同断
-	-	上 白 金 巾	100 反
-	-	黒 天 鷲 絨	1 反
-	-	巧 皿 紗	150 反
-	-	水 銀 漏	1 斤

註・Factuur は未詳。
 ・積荷目録は、「雑記」(国文学研究資料館所蔵常陸国土浦土屋家文書)。

表27 天保15年(1844)オランダ船1艘(Stad Tiel)御用御詔物

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z. M. den Keizer van Japan		御用御詔 ^{アツク} (航 ^ル) 船 海 家 曆	1 冊
Zeemans Almanak 1845 [Wolf]	1	咬 嚙 吧 曆	1 冊
Bataviasche Almanak 1844 [Wolf]	1	猩 〆 緋	3 反
laken, schairood ^{*1}	3 stukken ^{*1}	{ 色 海 黄 嶋 海 黄	21 端 49 端
armozijnen ^{*1}	100 stukken ^{*1}		
taffachelassen, extra fijn ^{*1}	100 stukken ^{*1}	壱 番 新 織 奥 嶋	124 端
taffachelassen, ordinair ^{*1}	100 stukken ^{*1}	奥 嶋	78 端
witte hamans of Madapollams [Z.M.]	100 stuks	白 金 巾	100 反
Patna chitzen L. Lo [Z.M.]	180 pees	{ い 皿 紗 〔清水様御詔：い皿紗〕	150 反 〔30反〕
Scharmhorst Militaire Zakboek	1	シカフンホルストリタイルサツク アツク	1 冊

Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
De Bruijn Voorlezingen over de Artillerie voor Buskruid Gieterij etc.	1	フロインフォールシーシンチン	2 冊
Uitrusting staat	1	オイトリュステイキング [°] スツート	1 冊
Aanhangsel op Velt artillerie	1	アーンハンク [°] ユル	1 冊
Exercetie Reglement der Velt artillerie	1	エキセルセチーレケメントテルフエルト アルチルレリイ	1 冊
Merkus Vesting bouwkunde	1	メルラスフユステイキング [°] ホ [°] フキコンテ [°]	1 冊

- 註・ Factuur は、'Factuur 1844.' MS.N.A. Japans Archief, nr.1738 (Aanwinsten,1910,I:No.107). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-131-6)。
 ・ 積荷目録は、「天保雑記」第五十六冊(『内閣文庫所蔵史籍叢刊』第 34 卷、汲古書院、昭和 58 年、655 頁)
 ・ Factuur 内の詔物品目名の後に記した [Z.M.] は、'Voor Z. M. den Keizer van Japan'、[Wolf] は、'Afgegeven aan de Heer Wolf' のもとに記されている詔物であることを示している。なお、Heer Wolf ウォルフ氏とは出島オランダ商館の簿記役である。
 ・ *1 は、'Opgegeven Nieuws, Facturen en Monsterrol 1844.' MS.N.A. Japans Archief, nr.1749 (Aanwinsten,1910,I:No.118). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-131-17)。

表28 弘化 2 年 (1845) オランダ船 1 艘 (Den Elschout) 御用御詔物

Opgegevene Factuur		積荷目録	
Goederen	Hoeveelheid	商 品	数 量
Voor Z: M: den Keizer		御用	
taffachelassen extra fijn	100 st:	新 織 奥 島	100 反
taffachelassen ordinaire	100 st:	黒 手 奥 島	100 反
witte hamans	100 st:	白 金 巾	100 反
Patna sits l ^a lo	100 st:	ろ 皿 紗	100 反
kamfer Baros	32 katties	竜 脳	32 斤程
heele vermillioen	1 kattie	水 銀 漏	1 斤程
armoziynen	100 st.	色 海 黄	100 反
Almanakken	2 st.	{ 咬 晒 ^(曬) 亜 吧 曆 (航 ^航) 航 海 家 曆	1 冊
			1 冊

- 註・ Opgegevene Factuur は、'Opgegeven Nieuws, Facturen & Monsterrol 1845.' MS.N.A. Japans Archief, nr.1750 (Aanwinsten,1910,I:No.119). (Tōdai-Shiryō Microfilm : 6998-1-131-18)。
 ・ 「積荷目録」は「浮世乃有さま」十二(東京大学史料編纂所所蔵)。

會所方も注文致候得共当節持渡不申次第者何分共ニ候哉之段被相尋候故、右之含ニ而及返答候處、以来之儀者本方ニ持渡候之品迎茂會所方別段注文致候ハ、本方外ニ持渡候様致度旨談合有之候間、以後右之通取計可申候

すなわち、御用御詔物として注文した品物が（おそらく本方貿易用の荷物としても）持ち渡られないため、これからは本方貿易用に持ち渡られる品であっても、長崎会所から特別に注文し、本方貿易用以外（御用御詔物）として持ち渡るようにするというものである。この史料によって、天保10年（1839）段階で御用御詔物をめぐってオランダ船の積荷の持ち渡り方法に変更がせまられていることがわかる。今まで本方荷物（本方貿易）として持ち渡られていたものを御用御詔物として使用していたが、それが本方荷物（本方貿易）で持ち渡られなくなったため、御用御詔物に特化して持ち渡らせるようになったのである。

このことは、具体的一例としてインド、ベンガル産の絹織物である海黄の輸入をみることによって明らかとなる。海黄は、文化14年（1817）以降でみた場合、文政3年（1820）と文政9年（1826）に詔物用としてそれぞれ68反、50反の輸入がみられ御用御詔物となっているが、文政11年（1828）から天保4年（1833）までは全て本方取引用として100反宛輸入され、それが全て御用御詔物となっている。この時期に輸入された海黄は、オランダがインドからの後退を余儀なくされた第二次ロンドン条約締結の1824年以前にベンガルからバタヴィアに集荷されたものの持ち渡りと考えられ、オランダにとっても貴重品であった。それ故に御用御詔物として使用され、本方貿易では取引されなかったであろう。その後、海黄は天保5年（1834）～天保10年（1839）には、本方取引用・詔物用として全く輸入されず、天保11年（1840）よりは本方取引用として輸入されず、全て詔物用として輸入された。すなわち、天保11年（1840）・天保13年（1842）に200反宛、天保15年（1844）～弘化3年（1846）に100反宛、弘化4年（1847）に98反、嘉永2年（1849）～安政2年（1855）に100反宛輸入され全て御用御詔物として使用されているのである。天保11年（1840）～弘化3年（1846）については史料的に裏付けることは困難であるが、弘化4年（1847）以降については、バタヴィアからオランダ本国へ向けての日本貿易用海黄の発注をみることができる。さらに、嘉永2年（1849）以降の海黄輸入についてはオランダ本国よりの持ち渡りを確認できる。⁸⁾ すなわち、この時期、オランダは従来の海黄の集荷地ベンガルをなくしていたが、根強い日本側の詔物としての需要により、海黄の供給を本国オランダに求め、日本に持ち渡り、御用御詔物となっていたわけである。

以上のように、日本側の御用御詔物に特化しての要求や、それに応えてのオランダ側の本国からの品物の輸送など、幕末になるにしたがって、日蘭双方にとって御用御詔物は本方貿易用の荷物よりも重要視されてきていることがわかる。また、その過程でオランダ側が日本側の要求に何とか応えようとする姿勢がみられるが、それはオランダ側の日本貿易を介しての対日交流継続に対する強い姿勢のあらわれと読み取ることができるのである。

註

- (1) 近世の日蘭貿易は、大きく分けて二つの取引がおこなわれていた。一つは本方貿易と称し、オランダ東インド会社の会計に属する商品群の取引であり、東インド会社にとって直接損益にかかわるものであった。もう一つは脇荷貿易と称し、オランダ商館長以下の館員や船員の役得として一定額だけ許された私貿易品の取引であった。なお、オランダ東インド会社は1799年に崩壊し、その後、日本との貿易はバタヴィアの東インド政庁の管理下に入り、長崎商館（出島）はこの政庁の商館になるが、長崎商館での本方貿易、脇荷貿易は以前同様につづけられた。1824年に国策会社ネーデルラント貿易会社が成立すると、1828年にこの会社が日本との代理貿易をおこなっている。また、開国以後、長崎商館はこのネーデルラント貿易会社の代理店になった。
オランダ船が持ち渡った積荷物は、①本方荷物～本方貿易で取引される商品、②脇荷物～脇荷貿易で取引される商品、③詔物～將軍をはじめとする幕府高官・長崎地役人等によってオランダ船に注文されたものの持ち渡り品、④献上・進物品～オランダ人が貿易取引を許されている御札として江戸参府の際に贈る品（將軍へは献上品、幕府高官へは進物品と称した）、その他、⑤遣捨品～オランダ人が長崎商館で使用する日用品などが存在した。
- (2) 「御内用方諸書留」（長崎歴史文化博物館所蔵）。なお、御内用方通詞については、片桐一男『阿蘭陀通詞の研究』（吉川弘文館、昭和60年）262～355頁を参照されたい。
- (3) 弘化3年（1846）以降は、オランダ側史料では、Voor Z. M. den Keizer en verdere Rijksgrooten（將軍ならびに幕府高官のための〔詔物〕）のもとに詔物が記され、日本側史料でも「御用御詔其外向・御詔并詔之品」のもとに詔物が記されている。
- (4) 拙稿「近世日蘭貿易品の基礎的研究－正徳2年（1712）を事例として－」（『長崎談叢』第69輯、昭和59年）111頁参照。
- (5) Eischgoederen en Inventaris 1831. Legger. [Japan Portefeuille No.29.1831]MS.N.A.JapansArchief, nr.1452. (K.A. 11805) (Tōdai-Shiryō Microfilm:6998-1-83-5) .
- (6) 本史料は、「御内用方諸書留」（長崎歴史文化博物館所蔵）の「申六月」（＝天保7年6月）の奥付をもつ「御詔物并脇荷物之儀ニ付取調子申上候様被仰付候付、左ニ申上候」と題

近世後期におけるオランダ船の御用御詔物輸入について

する書留に記されている。

- (7) 拙著『日蘭貿易の史的研究』（吉川弘文館、平成16年）
「第2章 オランダ船輸入品とその販売－文政8年を事例として－」・拙著『日蘭貿易の構造と展開』（吉川弘文館、平成21年）「第2部第1章 オランダ船の詔物輸入について－文政8年（1825）を事例として－」参照。
- (8) 拙著『日蘭貿易の史的研究』（吉川弘文館、平成16年）
「第7章 オランダ船の海黄輸入」参照。なお、本章であつ
かっている海黄輸入に関する史料はオランダ側史料が中心
であり、日本側にのみ残る海黄輸入の史料は除いている。
すなわち、本稿の御用御詔物輸入に関する表3（文政2年
（1819））には「海黄類」、表5（文政4年（1821））には「海
黄」、表11（文政10年（1827））には「海黄類 50反」とあ
るが、これらの史料に照合するオランダ史料は未詳のため
本文の記述からは除いている。

[付 記] 本稿は、平成21年度科学研究費補助金基盤研究（C）
による成果の一部である。